

スタンバイUPFがNSO構成プッシュを取得しない場合のトラブルシューティング

内容

[はじめに](#)

[問題](#)

[解決方法](#)

はじめに

このドキュメントでは、NSO側の問題が原因で設定プッシュ(host/ecs/apn)を取得できないRCMベースのUPFについて説明します

問題

RCM(Redundancy Configuration Manager)がUPF (ユーザプレーン機能) のリポートを開始すると、RCMがUPFからconfigpushcompleteを受信すると、RCMは通知メッセージをNSO(Network Services Orchestrator)に送信して次のステップに進みます。ホスト、ecs、apnコンフィギュレーションファイルをこの順序でプッシュします。

しかし、NSOでは、RCMが送信した通知のタイムスタンプが解析されたときに問題が特定されません。

NSOは、通知のタイムスタンプが形式の場合 (マイクロ秒フィールドが存在しないことを確認)、UPFへの設定プッシュに進みません。

```
netconf-notifications received-notifications notification 2024-01-25T04:59:30+00:00 0
```

```
<#root>
```

```
/
```

```
/Sample notification - does not work on NSO
```

```
netconf-notifications received-notifications notification 2024-01-25T04:59:30+00:00 0
```

```
user          <NSO username>
```

```
subscription  alert-notification
```

```
stream       alert-notification
```

```
received-time 2024-01-25T04:59:30.042866+00:00
```

```
data smi-alert-notification starts-at ""
data smi-alert-notification ends-at ""
data smi-alert-notification alert-status Config-Push
```

```
NAME          VALUE
-----
```

```
DeviceID
Event      Config-Push
GroupID    2
ManagementIP <IPv4 address>
NameSpace  <rcm-namespace>
RCMVIP     <IPv4 address>
RecoveryState
SSHIP      <IPv4 address>
UPFState   STANDBY
```

NSOは、通知のタイムスタンプの形式が次の形式である場合にconfigpushに進みます（マイクロ秒フィールドが存在することを確認します）。

```
netconf-notifications received-notifications notification 2024-01-25T04:43:30.045+00:00 0
```

```
<#root>
```

```
//Sample notification - working on NSO
```

```
netconf-notifications received-notifications notification 2024-01-25T04:43:30.045+00:00 0
```

```
user      <NSO username>
subscription alert-notification
stream     alert-notification
received-time 2024-01-25T04:43:30.087872+00:00
```

```
data smi-alert-notification starts-at ""
data smi-alert-notification ends-at ""
data smi-alert-notification alert-status Config-Push
```

```
NAME          VALUE
```

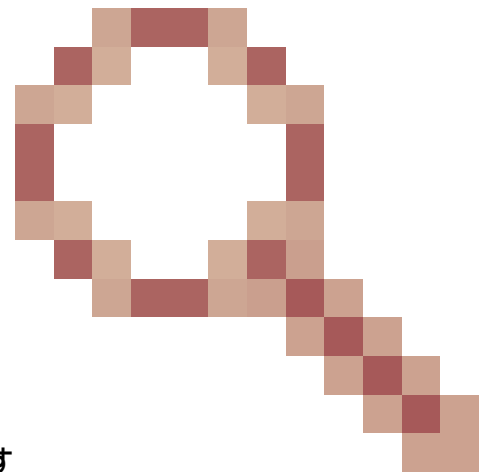
DeviceID
Event Config-Push
GroupID 2
ManagementIP <IPv4 address>
NameSpace <rcm-namespace>
RCMVIP <IPv4 address>
RecoveryState
SSHIP <IPv4 address>
UPFState STANDBY

注：NSO通知メッセージは、実稼働環境のNSOログから要求できます。

解決方法

現在、RCMのタイマーは100分待機した後、スタック状態のUPFをリブートし、NSOからのconfig pushを待機します。

NSO側の修正は、Cisco Bug ID CSCwi70899で提供されています



翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。